

令和3年1月21日会議概要

第1 日時

令和3年1月21日（木）午前9時30分から午後2時までの間

第2 出席者

平林委員長、渡部委員、長谷委員、森委員、森田委員
警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、
交通部長、警備部長、警察学校長、京都市警察部長、情報通信部長等
《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 開催方法

個別報告（決裁）・聴聞を除き、Web会議方式で開催

第4 議事の概要

1 警察本部報告

(1) コロナウイルス関連の状況について

警務部長から、京都府警察職員の新型コロナウイルス感染状況や感染経路、全国警察の感染状況等について、地域部長から、鉄道警察隊員の感染状況について、警察学校長から初任科生及び初任補修科生の感染状況等について、それぞれ報告があった。

委員から、「会食の機会にコロナ感染が多いと聞くが、過去に警察学校へ視察に行った際、食堂が学生で非常に混雑していた印象がある。その辺りの対応は、どのようにしているのか。」旨の質問があり、警察学校長から、「現在、警察学校では、密となる食堂と大浴場については、二部制にして半数運用としている。また、食堂に関しては、対面ではなく一列で座り、入口と出口の動線を一箇所にするなどして感染防止対策を徹底している。」旨の回答があった。

他の委員から、「現在、コロナの感染が蔓延して非常に厳しい状況にあり、警察も集団で行動することが多いことから、十分注意が必要と思われる。今後、警察学校も新しく学生を迎えることになるが、その時の対応も十分検討願いたい。また、警察本部内や多数の警察署でクラスターが発生した場合など、いかに対応すべきか常にシミュレーションして、最悪の事態となっても対応できるような体制をしっかりと検討願いたい。」旨の発言があった。

(2) サービスの宣誓に関する条例の改正について

警務部長から、新たに公安委員会の委員又は警察職員となった者が提出するサービスの宣誓書の押印を省略するため、条例を改正することについて報告があった。

(3) 連続公然わいせつ・強制わいせつ事件の検挙について

生活安全部長から、人身安全対策課及び右京警察署の合同捜査班は、令和2年10月6日、公然わいせつ事件で逮捕した男について、その後余罪捜査を進め、令和3年1月14日までに強制わいせつ致傷等事件7件を送致した旨の報告があった。

委員から、「地域の女性の不安感は非常に大きかったと思われるが、地道な捜査で検挙にいたり良かったと思う。」旨の発言があった。

(4) 亀岡市下矢田町における殺人事件の発生・逮捕について

刑事部長から、捜査第一課及び亀岡警察署は、令和3年1月上旬頃、亀岡市内の集合住宅において女性を殺害した殺人事件により、令和3年1月15日、男1人を逮捕した旨の報告があった。

委員から、「事件の事実関係を十分に捜査し、適切に対応願いたい。」旨の発言があった。

(5) 全国高等学校駅伝競走大会における警察官現場指示違反事件の送致について

交通部長から、昨年12月20日に開催された全国高校駅伝（女子の部）において、現場警察官の指示に従わずコースに進入し、選手の前を横切った車両の運転者を、令和3年1月14日、道路交通法違反により送致したことについて報告があった。

委員から、「今回は、結果的に事故が無くて良かったが、こういう事案が今後も起こりうるということを十分想定して、対策を行っていただきたい。」旨の発言があった。

(6) 沖縄県警察に対する京都府警察職員の特別派遣期間の変更について

警備部長から、警察法第60条第1項に基づく沖縄県公安委員会からの援助要求について、特別派遣期間の変更があったことについて報告があった。

(7) 初任科第 255期（長期課程）卒業式の実施について

警察学校長から、令和3年1月29日、初任科第 255期卒業式の実施概要、参加者、入校中の教養状況等について報告があった。

委員から、「コロナ禍で学校長をはじめ教官方のご苦労は大変だったと思われるが、感謝申し上げます。また、オンライン授業でタブレットを使用しているが、今後、コロナ禍が終息した後もIT化が進み、オンラインを活用することになるので、機器や体制整備をしっかりと対応願いたい。」旨の発言があった。

他の委員から、「今後、web会議システムを活用したオンライン授業も多くなると思われるが、通常授業と比べ、学生の学力にどれくらい差があるかなど検証願いたい。」旨の発言があった。

他の委員から、「警察学校の学生達は寮生活ということで、なかなかソーシャルディスタンスがとれない厳しい状況の中で、どのように対応していくかをよく検討する必要があると思われる。」旨の発言があった。

他の委員から、「コロナ禍のいろいろな制約を受ける中で卒業を迎える学生達は感慨もひとしおだと思われる。我々、公安委員も一日でも早く卒業式に出席できればと思う。」旨の発言があった。

(8) 監察案件

首席監察官から監察事案について報告があった。

(9) 本部長総括報告

本部長から、「新型コロナウイルス感染症の感染が急速に広がっていますが、引き続き、ソーシャルディスタンスなど感染防止対策を徹底したいと思います。しかし、今後も感染者は少なからず出てくると思われるので、いろいろなことをシミュレーションして治安維持活動に支障が生じないようにしっかりと対応していきたいと考えています。」旨の発言があった。

2 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

3 決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について

監察官室訟務官から、運転免許証の更新処分を受けた者（1件1人）から、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の趣旨、理由、原処分の内容等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を裁決した。

(2) 公安委員会宛て苦情等申出について（処理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、処理1件について調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

4 聴聞

(1) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、15件の行政処分を決定した。

(2) 風俗営業関係行政処分について

公安委員会により、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に基づく行政処分に係る直接聴聞（2件2人）が実施され、審議の上、行政処分を決定した。